

# CONTENTS

## Chapter 01

### 仕事の基本が分かる会社の数字

- 01 会社の数字がビジネスの鍵となる .....014  
数字によって客観性が生まれる
- 02 会社の数字は会計を通して明らかになる .....016  
会計は数字をまとめるルール  
決算で会社の成績が明らかになる
- 03 売上をあげることが儲けを生み出す第一歩 .....018  
売上は事業の成果を表す  
売上高は単価と数量で決まる
- 04 売上高を左右する計上のタイミングと売上変動 .....020  
取引は発生主義で計上する  
1年間の売上変動
- 05 売上をあげるには必ず費用が必要になる .....022  
費用は売上に直結すべきもの  
費用は4つに分けられる
- 06 売上原価は仕入・製造にかかった費用 .....024  
売上原価には2種類ある
- 07 会社の活動を支える販売費及び一般管理費 .....026  
販管費は本業を支える費用
- 08 経費の精算はビジネスの基本 .....028  
経費は会社が認めた販管費  
損金と経費の違い

- 09 給料だけが人件費ではない .....030  
給与明細から人件費を確認する  
給料に含まれない人件費
  - 10 会社が目指すものは利益の最大化 .....032  
利益は売上から費用を引いたもの  
投資と回収を繰り返して利益を生む
  - 11 会社は付加価値を作って利益を生み出す .....034  
事業活動を通じて付加価値を作る
  - 12 会社間の取引は信頼関係に基づいている .....036  
信用取引は安全で効率的  
信用取引では売掛金と買掛金が発生
  - 13 小切手による支払で多額の現金が不要になる .....038  
小切手は現金と同じ価値を持つ  
当座預金で小切手の決済を行う
  - 14 約束手形で支払を先延ばしする .....040  
約束手形で将来の支払を約束する  
手形は取引先や銀行に譲渡できる
  - 15 資金繰りは運転資金を確保する重要な仕事 .....042  
売上と現金サイクルには差がある  
資金繰りは現金の回収を管理する
  - 16 減価償却で資産をバランスよく費用に変える .....044  
減価償却で売上と費用を一致  
減価償却は定額法か定率法を使う
  - 17 リースは費用削減につながるか .....046  
高価な設備はリースを利用  
リースは資金準備が不要
- コラム 社会保険料は何の役に立つ? .....048

Chapter  
02

## 仕事に 응용が効く会社の数字

- 01 労働分配率と付加価値生産性で人件費を分析する ……050  
労働分配率は社員への還元度  
付加価値生産性は社員の貢献度
- 02 利益を左右する歩留まりと在庫 ……052  
不良品の発生は利益を下げる  
在庫は必要最低限に抑える
- 03 在庫管理には棚卸と商品回転率が重要 ……054  
棚卸高で在庫金額をつかむ  
商品回転率で適正在庫を知る
- 04 ABC分析を使ってより効果的な在庫管理を ……056  
重点商品をおさえることが大切
- 05 薄利多売か厚利少売かを交叉比率から判断する ……058  
商品には薄利多売か厚利少売の2タイプがある  
交叉比率で商品のタイプを見分ける
- 06 売上原価は当期に売れた分から計算する ……060  
売上原価の計算には繰越処理を使う
- 07 正しい原価計算で利益を正確に把握する ……062  
総原価から利益や価格が決まる
- 08 機会原価で正確なビジネス判断が可能になる ……064  
機会原価は得られなかった収入
- 09 費用を変動費と固定費に分解する ……066  
変動費と固定費の違いをとらえる
- 10 粗利益・加工高が利益を生み出す鍵となる ……068  
粗利益・加工高と固定費  
売上高の増減と利益への影響
- 11 限界利益が増えると固定費が回収できる ……070  
限界利益は固定費を回収する力

- 12 損益分岐点売上高で儲けの仕組みが分かる ……072  
損益分岐点売上高は損益ゼロ
- 13 損益分岐点売上高で目標利益が分かる ……074  
目標利益に必要な売上高が分かる  
安全余裕率で損益分岐点をチェック

コラム 顧客分析で売上アップ ……076

Chapter  
03

## 仕事がレベルアップする決算書の基礎

- 01 決算書は多くの人が注目する会社の成績 ……078  
会社の成績をまとめた決算書
- 02 決算書は1つだけではない ……080  
決算書のメインは3つの報告書
- 03 決算書作成は経理部が担当する ……082  
決算書作成は帳簿記入から  
経理は会社の数字の要
- 04 決算書の作り方① 仕訳から試算表まで ……084  
仕訳は決算書の基礎につながる
- 05 決算書の作り方② 試算表から決算書まで ……086  
試算表を分けると決算書ができる
- 06 貸借対照表は資金の運用と調達を表す ……088  
貸借対照表で会社の財産が一覧できる
- 07 貸借対照表は流動と固定に分かれる ……090  
流動と固定の違いと基準
- 08 流動資産は運転資金のもとになる ……092  
流動資産は現金化しやすい資産
- 09 不必要な固定資産は経営のマイナスになる ……094  
固定資産は最小限に抑える

10	資産の含み益と含み損は客観的判断を妨げる ……096 貸借対照表の価額は時価ではない	23	投資CFと財務CFはマイナスの方がよい!? ……122 投資CFは設備投資などの資金の流れ 財務CFは調達・返済の資金の流れ
11	負債は資金繰りを悪化させる ……098 負債は借金による調達を表す	24	フリーキャッシュフローで事業発展の可能性を見る ……124 現金の増減額から会社の業績が見える フリーキャッシュフローで事業が発展できる
12	確定できない金額は引当金で計上 ……100 引当金は見積もり額を繰り入れる	25	キャッシュフロー計算書はパターンで資金繰りを読み解く…126 4つのパターンで分析
13	純資産は返済不要の資本と利益…102 純資産は資本金と利益剰余金に注目	26	決算書のほかの書類にも注意しよう ……128 株主資本等変動計算書で純資産の増減が分かる 注記表は決算書の重要な情報
14	貸借対照表を見るときに大切な5つの情報 ……104 基本の5つの情報をおさえる	27	グループ企業は連結決算で評価する ……130 連結決算で正確に企業の経営を把握
15	貸借対照表は左右のバランスで見ると ……106 バランスから安全性を読み取る		
16	貸借対照表をさらに読み込む ……108 貸借対照表の裏側を読む 過去の貸借対照表から変化を読み取る		
17	損益計算書で会社の儲けが明らかになる ……110 収益と費用から儲けが分かる		
18	売上総利益で商品力 営業利益で本業の収益力が分かる …112 売上総利益で商品力が分かる 営業利益から本業の収益力が分かる		
19	経常利益は会社の実力 当期純利益は1年間の成果 …114 経常利益は財務力を含めた会社の実力 当期純利益は1年間の最終的な利益		
20	損益計算書は過去と比較して成長を見る ……116 過去と比べて問題点を分析		
21	キャッシュフロー計算書で会社のお金の流れが分かる …118 キャッシュフローで資金収支を確認		
22	営業CFは本業のキャッシュの動き ……120 本業の資金収支で会社の実態が分かる		
			コラム 決算書を手に入れるには? ……132

Chapter  
**04** 仕事から財テクまで活用できる経営分析

01	経営分析は安全・収益・成長・効率で見ると ……134 経営分析は多角的に実力診断
02	経営分析は過去実績・同業他社と比較すると ……136 比較で改善策や将来性を明らかに
03	安全性の指標① 流動比率 ……138 流動比率で短期の返済能力を見る
04	安全性の指標② 当座比率 ……140 当座比率で即時返済能力を見る
05	安全性の指標③ 固定比率 ……142 固定比率で設備投資の妥当性を見る

06	安全性の指標④ 自己資本比率	144
	自己資本比率で長期的な財務の安全度を評価	
07	安全性の指標⑤ 負債比率と売上高営業CF比率	146
	負債比率で借入金への依存度を知る	
	売上高営業CF比率で黒字倒産の危険性を知る	
08	収益性の指標①	
	売上高総利益率・売上高営業利益率・売上高経常利益率	148
	売上高総利益率で利益を出しやすい体質かを見る	
	売上高営業（経常）利益率で会社の本業力と総合力をつかむ	
09	収益性の指標② 総資産利益率	150
	会社の総資産を効率的に活用できているかを知る	
10	効率性の指標 回転率	152
	回転率で資産の効率的な運用度が分かる	
11	成長性の指標 伸び率	154
	伸び率で会社の規模の拡大をとらえる	
12	決算書から危険な会社を見抜く	156
	6つの指標で倒産しそうな会社を確認	
	4つのポイントで粉飾決算を見破る	
13	実践! 経営分析① ヤマダ電機編	158
	ヤマダ電機の決算書	
14	実践! 経営分析② エディオン編	160
	エディオンの決算書	
15	実践! 経営分析③ ケーズデンキ編	162
	ケーズデンキの決算書	
コラム	株式投資で大切な指標	164

Chapter  
05

## 仕事をサポートする経済学の超基本

01	会社の成績は景気変動の影響も受ける	166
	景気とは経済活動の状態	
02	経済成長を見るGDPは付加価値の合計	168
	GDPは経済成長の目安になる	
03	物価を変化させる要因と物価指数	170
	物価と価格の違い	
04	インフレとデフレの問題点	172
	インフレでお金の価値が下がる	
	デフレは経済を停滞させる	
05	短期金利と長期金利は決定要因が異なる	174
	金利はお金のレンタル料	
	金利を決めるもの	
06	マネーストックとマネタリーベースとは?	176
	マネーストックは世の中のお金の量	
	マネタリーベースと信用創造	
07	日本銀行の役割と金融政策の基本	178
	日本銀行は日本の中央銀行	
	日本銀行の金融政策	
08	経済政策は物価安定と経済成長が目的	180
	金融政策の流れと財政政策	
09	円高・円安は会社に大きな影響を与える	182
	為替レートは需要と供給で変化	
	用語集	184
	索引	188